

選択的評価事項B「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」に係る目的

1 生涯教育としての公開講座の実施

- ・ 企業における技術者及び一般社会人を対象とした各種公開講座を行うための学内組織の体制を整え、実施する。
- ・ 適宜アンケートをとり7割以上の満足率達成を目指す。

2 地域社会との連携・協力，社会サービス等

- ・ 社会人が必要とする技術教育分野について調査し，社会人向け講座（遠隔授業を含む。）を開講する。
- ・ 地域の公的機関等の委員会・審議会等の委員として教員を積極的に参画させる。
- ・ 地域社会の教育に貢献する。
毎年サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）等に教員及び学生を派遣する。
- ・ 社会人向けリカレント教育体制の整備を図る。
平成17～20年度：リカレント教育体制として，夜間開放講座の開設を検討する。
- ・ 地域のニーズに応じた公開講座を開催する。公開講座開設数は年8講座以上開催する。
毎年，以下の講座の開講・講師派遣依頼に積極的に応じる。
企業向け公開講座，中学生向けの「ものづくり教室」，中学校へ出前講座，情報処理に関する講座の講師派遣，
岐阜県等が開催する研修会へ講師を派遣する。
平成17～20年度：社会人向け公開講座を実施する。